### 2024年度 情報デザイン学部メディアデザイン専攻 卒業研究 AQPR2024 (愛知ブランド企業PR研究制作)

#### 産学官連携広報活動













「推し活思考のオリジナルキャラクタを用いた、リクルート向けパンフレット/推し活グッズ」 研究対象企業:昭和電機製作所

> 上岡研究室 D21062 関麻奈美

## 愛知ブランド企業

「愛知ブランド企業」とは、平成15年から始まった県内の優れたもの作り企業を県独自の認定基準で「愛知ブランド企業」と認定し、愛知県内の製造業の実力を広く国内外にアピールすることで、この愛知県のもの作りを世界的ブランドへと展開することを目的としている。この愛知ブランド企業を認定する背景としては、愛知県の製造業は製造品出荷額等で52兆円以上となり、46年連続日本一の座を誇り、我が国の製造業を牽引する重要な役割を担っており、県としてはこの記録の背景にある当地域の製造業の真摯で地道な「ものづくり」の力をさらに高め、支えていく必要があると言うことだと言える。

一方で、ものづくりの競争力を構成する要因として、今やブランドの力は無視できないものがある。ブランドとは、企業価値を創造する重要な経営資源であり、特色あるものづくり事態にブランド価値を見出し、無形の資産として評価することは、愛知のものづくり競争力を高める上で重要な戦略だといえる。

#### 引用

2023年経済構造実態調査二次集計結果<製造業事業調査 >より:<a href="https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kkj/pdf/seizo\_gaikyo2023.pdf">https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kkj/pdf/seizo\_gaikyo2023.pdf</a>
愛知産業労働コラムより一部抜粋:<a href="https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/502472.pdf">https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/502472.pdf</a>

## 昭和電機製作所

今年度のAQPR対象企業は15社だった。私のやりたいことと企業の求めることを考えた結果、株式会社昭和電機製作所 (以下:昭和電機製作所)を選定した。

昭和電機製作所は昭和24年創業、鋼板を加工するスリッター・ロータリーシャーライン、紙・フィルムを加工するコーター・ラミネーターライン、ダンボール・プリント板基材を加工するコルゲータ・含浸ラインなどの高精度高速システム制御において、多種多様な素材や各産業加工技術に対応可能な電気制御の開発設計から製造・販売までを手掛けている会社である。

昭和電機製作所はIT革命のグローバル化の中で60有余年、世界の産業界の自動化、省力化推進メーカーとしてFAシステムを提供し時代の進歩に貢献してきた。多彩なライン制御に適した独自の高精度・高機能パッケージプログラムを開発し、短納期で柔軟かつ低コストなシステムを提供。(昭和電機製作所webサイトから抜粋:㈱昭和電機製作所)







## 研究過程

### 2024年

4月16日 活動メンバー選定・企業の選定・企業調べ

4月23日 ご挨拶のメールとアポイントメント

6月 6日 初回訪問

11月11日 企画案プレゼンと決定・キャラクター制作

12月17日 取材・撮影

12月25日 編集

### 2025年

1月19日 内容校正のため企業訪問・編集

1月14日 最終確認メール

1月23日 パンフレット入稿・グッズ入稿

1月27日 企業評価







初回訪問と、昭和電機製作所の事前アンケートの回答より

- 制御盤というニッチな分野のため学生に内容が伝わりにくい。
- 技術力の高さを何かに置き換えて説明したい。
- グラフィックツールで求めている。

上記を踏まえ、 <u>グラフィックツールの作成に決定</u>した。



初回訪問時に私自身の企業解釈が浅かったと感じた。しかし同時に、私が感じたことを就活生も感じるのではないかという思いもあったため、それも含め3つの案を立案した。

A案:推し活

<u>B案:マンガ</u>

C案:端的に伝える







# 最終企画案

### 最終企画案はA案の推し活となった。

内容: 擬人化×推し

キャラクターのファンブックのような内容で 6 技術を紹介する。技術についてキャラクター紹介のように熱く語る社員さん、機械や作業中の写真、キャラクターを掲載。社員さんがその技術を激推ししているようなコメントも入れる。







## キャラクターデザイン案



具体的なイメージを持ってもらうためにプレゼン時にキャラクターを制作していった。

昭和電機製作所の6技術、 「巻く」「貼り合わせる」「測る」 「塗る」「切る」「切り裂く」 をミニキャラ化。

キャラクターデザインは特別修正を 受けることがなかったため、このま ま進めていった。

#### 取材内容・撮影内容

昭和電機製作所様 取材日 12月9日

#### 【取材内容】

- 1. ①「巻く」技術はどのようなものですか?
- ②「切る」技術はどのようなものですか? ③「切り裂く」技術はどのようたものですか?
- ④「塗る」技術はどのようなものですか?
- ③「貼り合わせる」技術はどのようなものですか?
- ⑥「測る」技術はどのようなものですか?
- 2. どのような加工物・素材に使われますか?
- 3. その技術を一言で表してください。キャッチコピーのような物をお願いします。 (例:「巻く」→巻けない物はこの世にない!/一切狂いのない巻きこそ我が社の技術 等)

- ・取材に答えて頂いた社員さんの正面からの写真
- ・全員での写真
- 各技術の製品の撮影可能な制御整

・お仕事中の写真 以上4つの項目の写真を12月9日の撮影でお願いさせて頂きたいです。













私が制作したキャラクターのグッズを使用し、社員さんに"推し活"をして頂きたいです。 グッズはこちらで準備させて頂きます。 グッズ共に風景やご飯、何でも構いません。2~3枚撮影して頂いたデータを12月16日ま

また、合わせて皆さんが推し活している姿を右の 写真のような手元や全身問いませんのでお願い 致します。撮影に使うカメラは社員さんのスマ

で大丈夫です。



詳しくは当日お話させて頂きます。 よろしくお願い致します。

12月17日の取材では、坪井さん、安藤さ ん、陣田さんの三人の社員さんに現場のお 話を取材した。

「巻く」「切り裂く」「切る」→坪井さん 「貼り合わせる」「塗る」→安藤さん 「測る」→ 陣田さん にお答えしていただいた。

撮影に関しては、利用承諾を取っている写 真を GIGA ファイル便にて送付していただ いた。













また、社員さんが推し活をしているシーンを撮撮影して頂きたいという依頼をした。

それぞれ思い思いのキャラクターのブロマイドをもって、昭和電機製作所を聖地とし、聖地巡礼のような写真を撮影していただいた。

(推し活写真 全6枚)

## त्रिष्टाहर्

「キャラクターのファンブックのような形」を目指し、各ページにメインカラーとしてキャラクターのイメージカラーを多く取り入れた。





企業のリクルートツールとして使用して頂けたら良いなという願いを込め、4つのグッズを作成した。











### ポストカード(はがきサイズ)



\*印刷…ラクスル株式会社 印刷のことなら格安・激安の印刷通販【ラクスル】

## アクリルスタンド(高さ10cm)





台座は共通

\*印刷…株式会社ビジア ビジプリ【ビジプリ】24時間年中無休のネット印刷

## <u>• 缶バッジ(57mm)</u>









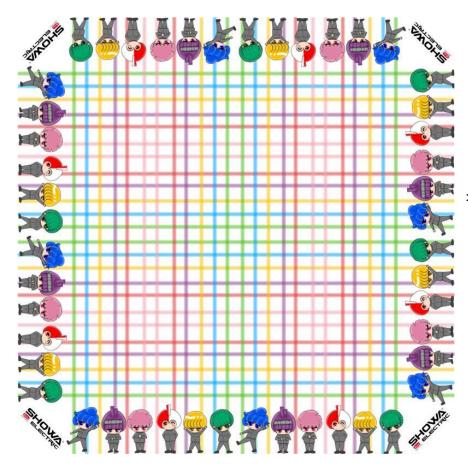






\*印刷…株式会社ノート セカンドプレス <u>缶バッジを作るなら、オリジナル缶バッジのセカンドプレス</u>

## <u>・ハンカチ (45cm×45cm)</u>



\*印刷…金本徳株式会社 プリントなび プリントなび|オリジナルハンカチやタオルを1枚から気軽にご注文!



新規性、有効性、視認性、親和性の4項目を5段階評価して頂き、その理由を伺った。

### キャラクター

新規性:5 有効性:4 視認性:3 親和性:5

- 技術を擬人化する手法は新しい。
- 若い世代に知ってもらう入り口としては活用できそう。
- 各キャラクターの特徴と対応する技術が分かりづらい。



### パンフレット

新規性:3 有効性:4 視認性:4 親和性:4

- キャラクターを使ったパンフとしては特別な目新しさはない印象。
- マスコットキャラクターは良かったと思う。
- もう少し制作時間があって、ページ数が多かったら…という展望があります…



## 推し活グッズ

新規性:5 有効性:3 視認性:5 親和性:5

- 企業のグッズでこういうのは見たことがないです。
- 大学生や専門学生がどのくらい反応してくれるか不透明(弊社は男子が多い)
- ・今まで弊社を認知していなかったような層(若年層、女性等)にリーチできる可能性が広がる。



## 企業評価からの考察

企業評価より、大きく3つのことが読み取れた。

- 「**可愛らしい」「馴染みやすい**」という評価を多数頂いたため、技術を擬人化する というアプローチは良かった。
- キャラクターデザインに関して、企画提案時から変えることなく進めてしまったが、 もう少し改善点やこうした方が良い等の意見を詰める時間があった方が良かったな と感じた。
- メインターゲットが男性が多いということが考慮できていなかった。



この卒業研究を通して、私は多くの学びを得たのと同時に多くの反省するべき点を実感した。 連絡への返信に多くの時間を要してしまい、数ヶ月間何もできない日々が続いた時があった。 再び始動してからは、とにかく卒業までに間に合わせたい一心でなんとか最後まで制作することができた。

担当してくださった昭和電機製作所の方々とのメールのやり取りも都度ビジネスメールの書き方を調べ、メールの返信はあっているか不安で憂鬱なこともあったが自身のスキルアップに繋がったように思う。

制作品も、リクルートツールとして昭和電機製作所にとても適している物が作れたかといわれればそうではないにしても、自分が描く物に自信がない私にとってお世辞でも「可愛らしい」と肯定的な言葉をくださったのが凄く嬉しかった。 企業評価の中で「もう少し時間があれば…」とあったが、時間が無いようにしてしまったのは私自身の責任のためもう少し何事にも前向きに取り組めるようになりたいと思った。

学びよりも反省点や後悔が多くなってしまったが、憂鬱だった学生生活を支えてくれた"推し活"というコンテンツで卒業制作、および研究に取り組めて良かった。

誰かに自分のデザインや作品を見せるのがいつしか嫌になってしまったけど、形となって手元に来たときの嬉しさは確か だったので、また自身が持てるようになりたいと思った研究だった。

## で清聴ありがとうございました











